

飯山市教育懇談会（東小学校区）発言要旨

平成28年11月7日（月）東小学校ランチルーム

参加者25名

1. 開 会

2. あいさつ

自己紹介

3. 説 明

- (1) 『飯山市教育大綱』について
- (2) 『家庭学習のすすめ』について
- (3) 飯山市児童・生徒の現状と課題について
- (4) 東小・城北中学校の現状と課題について
- (5) 学校別児童生徒数推移
- (6) 中学生の進路先について

4. 懇 談

○須坂市では、支援学校というのを小学校の空き教室を使って行っていると聞いた。
学校の中にあることで、支援学校の子たちと交流があつていいと感じた。
また、空き教室があるようなら、一般の人が自由に出入りできるようなスペースがあれば、コミュニティスクールという面で、よいのではないかと思う。
次に、生徒数の推移について、今後、本当に少なくなってきたときは統合を考えなければいけなくなる。個人的な意見だが、統合を視野に入れるとすれば、城北中学校区で1校になるのも選択肢の1つと思う。
少人数教育は、リーダー的な人間を作るという意味では、今の施策を進めていただければと思っている。
統合については、この数年ではなく、その先をどう考えているかという点をお聞きしたい。

（教育委員会）

上高井地域は特別支援学校がないので、長野の養護学校に通うしかなかったために、保護者の方々が要望し、分室化されました。
飯山市は管内に養護学校があるので、地元の木島小では交流を行っていますし、養護学校区内においても交流があり、今、求められている、分け隔てのないインクルーシブな

教育が図られていると思います。

空き教室を活かしたコミュニティスクールについては、城南中学校が空き教室を利用して、地元の方に来ていただくような方法をとっています。東小でも検討いただければと思います。

○統合について、私は、地域性を活かした統合もいいのではないかと考えている。

東小の学校環境、自然、ロケーションの素晴らしさを活かしていくような方法を考えていただきたいと思う。あえて大きく考えるだけでなく、保護者負担のかからない統合というのも考えていただけたらと思う。

(教育委員会)

今まで開催した地区でも、議会でもお答えしていますが、統合は考えていません。

しかし、飯山市の長期展望に立ち、子どもたちの教育について市としてしっかり検討していく組織は立ち上げないといけないと思っています。そのなかには統合も含まれてくると思いますが、今は、少なくとも統合を考えていません。

今の子どもたちをしっかり教育していきたいと思っています。

学校は地域存続のシンボルだとも思っています。地域の方の理解を得られるような検討をしていきたい。現場が混乱すると、子どもたちにも影響します。

将来的な統合はゼロではないが、現時点では考えておりません。

○部活動について「生徒・先生が少なくなる関係で、減らしましょう。」という動きがあった。学校の部活動へ社会体育の指導者が行くことは難しいが、学校にない活動については、社会体育を紹介してもらおうと社会体育で教えることもできるかと思う。

学校で入口だけは作っておいていただきたい。部活動の窓口は減らさないようお願いしたい。

(学校)

先日、3年前に立ち上げたスポーツ文化活動運営委員会を開きました。

子どもたち、教員、指導者が少なくなる中で、部活動を維持していくのが難しくなるが、その会で確認されたのは、今の部活動については、子どもたちがやりたいと思っている部活については維持していこうという動きです。

団体では組めない部活や、試合に出場するには部員が足りない部活などが出てきている。子どもたちが減り、指導者が不足することも生じる部活動について、部活動の窓口を開けておきながら、専門的な指導者がいる社会体育を案内させてもらえたらと思っています。

○コミュニティスクールは、これまでも地域との関わりはたくさんあったが、コミュニティスクールの指定を受けて、あいさつ運動を始めた。

しかし、小学校だけの運動では困る。中学へ行っても、高校、大学、社会へ出ても、いつか瑞穂地区へ戻ってきたときには地域の中でも挨拶ができる。

挨拶は一生のことであり、顔を見て、何を考えているのか、何かあったのかを見ることができる。東小で進めていることが、中学へ行ってもできるように、目を通していただければと思っている。

(学校)

小学校と比べると、年齢的にも恥ずかしくなったりするという部分はあるとは思いますが、城北中学校の子どもたちは大変気持ちの良い挨拶ができる子どもたちだと思っています。ぜひ学校に来ていただいて、子どもたちの様子をみていただければと思います。東小学校でやってきた子どもたちだけでなく城北中全体に広がっているのではないかなという思いもいたします。

○資料について、答えられたら…でよいが、東小のグラフについて、先ほど少人数の成果が出ているとの説明があったが、グラフの差がどのくらいかというのを聞いてもよいかな。

(学校)

グラフの左側に数字が出ていないということについて、学校では把握できていますが、学校により、学年によっては一人しかいない学年があり、その子のプライバシーにかかわるということで、お伝えできない部分になるということをご理解いただければと思います。